

令和 6 年 10 月 17 日

市政記者クラブ 様

中区役所総務課：近藤
電話：052-265-2210
防災危機管理局危機対策課：山田
電話：052-972-3522

中区における不発弾に関する情報について（第1報）

名古屋市中区において、不発弾が発見されましたのでお知らせします。

1 発見の概要

(1) 発見日時

令和6年10月17日（木）9時00分頃

(2) 発見場所

名古屋市中区丸の内2丁目13番12号

(3) 発見に至る経緯

上記(2)の発見場所において、建物解体作業中に工事作業員が不発弾らしきものを発見し、警察に通報したもの。

令和6年10月17日（木）14時05分、陸上自衛隊第103不発弾処理隊により、不発弾と確認された。

(4) 不発弾の形状

米国製250キログラム焼夷爆弾（全長123cm、直径36cm）

(5) 警備の状況

発見場所を立入禁止とし、現場保存を実施しています。

現地で信管は保護されており、衝撃等が加えられなければ爆発の危険性はありませんが、工事現場内へは立ち入らないようお願いいたします。

2 合同対策本部の設置について

(1) 本部の名称

名古屋市中区不発弾処理合同対策本部（中区役所内）

本部長 五味澤 陽平（中区长）

(2) 設置日時

令和6年10月17日（木）14時05分

3 その他

処理の方法、スケジュール等については、関係機関と調整し決定します。

(参考写真)

